

一般質問

～9人の議員が市政を問う～

※ 一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 7 安カ川 信之 議員

- いのちと暮らしを守るために
 - 1 感染症対策
 - 2 生活支援・経済対策

P 7 加藤 幸子 議員

- 硯石周辺森林伐採問題について
 - 1 林地開発について
 - 2 伐採届及び造林届について
 - 3 NPO法人について

P 8 山内 崇仁 議員

- 新型コロナウイルス感染症による児童・生徒への対応
- 提案型市民協働事業について

P 8 田村 なつ江 議員

- 渋川市の危機管理について
 - 1 新型コロナウイルス感染症の対応

P 9 山崎 雄平 議員

- 新型コロナ発生を受けて
 - 1 熱中症・インフルエンザ
 - 2 農業への影響と対策

P 9 角田 喜和 議員

- 新型コロナウイルス対策について
- スラグ問題について

P 10 池田 祐輔 議員

- 新しい生活様式への取組
 - 1 感染症と自然災害の複合災害への備え
 - 2 学校教育のICT化

P 10 須田 勝 議員

- 安心・安全なまち・しぶかわ
 - 1 コロナでの経済対策
 - 2 休校による教育問題
 - 3 敷島駅前活性化

P 11 板倉 正和 議員

- 地域中小企業、小規模事業者への支援について
- 身近な道路の危険箇所について

一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたは議会放映システムをご覧ください。渋川市議会ホームページからご覧いただけます。

一般質問



安力川信之

いのちと暮らしを守るために

新たな意識の防災対策を

質問 感染症対策に配慮した避難所運営を、また災害備蓄品に対する本市の考え方は。

危機管理監 避難所では、事前受付で手指消毒や検温、問診票で体調確認後に本受付を行い、避難所内では、間仕切り等で避難者の間隔を確保して、3密を避け感染リスクを軽減します。また、感染症の第2波に備え、マスクや体温計、消毒液を備蓄していきます。

本市独自の経済対策を

質問 国の家賃補助とは別の本市独自の家賃支援を。またさまざまな支援を受けられない小規模事業者への本市独自の支援策を。

市長 国の2次補正では、家賃の3分の2の補助を行うが、残りの3分の1については、市独自の判断により、地方創生臨時交付金を活用するなど、財源等把握し、検討したいと考えます。また、国の制度にのらない困窮者についても、交付金の活用を検討します。



感染症対策に配慮した
避難所開設訓練(古巻小学校)

学びを確保せよ

質問 休校期間の学習の確保をどのように行うのか。今後予定しているGIGAスクールの目的は。

教育委員長 夏休み等の短縮、県民の日の授業実施により授業時間を確保し、各校においても年間指導計画の見直しを図り子どもたちへの負担が過重とならぬよう計画的に学習を進めていきます。GIGAスクール構想については、一人1台端末を整備活用することで学ぶ楽しさを味わい、学びを深めることができると思います。



加藤 幸子

市が「森林法違反・ 公文書偽造行使」認める

質問

北橋町赤城山24番地1、5、6、9、10の土地貸付申請書に、国の認証も受けていないNPO法人との連携申請は虚偽申請では。

総務部長 法人に貸し付けたのではなく、貸付目的にNPO法人との連携と記載されているもので、申請が虚偽とは考えていません。

質問 伐採及び伐採後の造林届出もせず、平成30年6月20日頃から赤城山24番地5の林地を事前着工していた。森林法違反では。

産業観光部長 森林法違反があり、関係者から事情聴取をした上で顛末書を徴取し、嚴重注意の指導書を交付しています。

質問 土地契約変更の実際日は平成30年8月6日。決裁日は6月19日と2カ月前にさかのぼっている。公文書偽造行使ではないか。

総務部長 2カ月近く遡及をして文書が作成されていることは、一般的に適切な事務執行ではないと言わざるを得ません。

質問 平成30年7月19日に市農林課と資産経営課が協議しているが

参加者は誰か。

総務部長 当時の総合政策部長、資産経営課長、同担当、農林課長、同担当及び水道部長です。

質問 水道部長が参加した理由は。コンプライアンス違反では。

総務部長 市議の要望等の実現のために、職員が市へ働きかけをすることは適切ではないと考えます。

質問 硯石掘り起こしの許可は誰がしたのか。

総務部長 硯石の掘り起こしに関する許可者は、現時点ではいません。



硯石五差路事前着工跡



山内 崇仁

コロナ禍の児童・生徒への対応

質問 児童・生徒の心のケアには、担任以外のスタディアシスタント、スクールカウンセラー等の関わりが必要と考えるが、どのように対応するのか。

教育長 不安や悩みを解消できるよう一人一人に寄り添った指導や支援を行うため、家庭と連携を図りながら全職員が協力して指導していく体制を整えていきます。

質問 夏休みが短縮となり、夏場の授業日数が増加する。来年度以降も同様のケースが起こる可能性があるが、各校の特別教室のエアコン設置の早期実現は。

市長 夏場の猛暑が学校でも問題になっていきます。また来年度以降も新型コロナウイルスの影響が懸念されます。計画的に進めています。1年でも早い完了を目指します。

質問 「マスク熱中症」ということが懸念されるが、健康、安全に配慮した学習環境は、どのように整えていくのか。

教育部長 学校再開後は、文部科学省が示している「学校の新しい



提案型市民協働事業でのミュージカル

生活様式」に沿って、感染症予防とともに熱中症予防対策を図りながら教育活動を行っていきます。

提案型市民協働事業

質問 この事業はスタートアップのための事業ではあるが、採択事業を継続させるために、市として今後の支援策は。

市長 本事業により活動団体を増やしていくことや、採択事業を継続できるようにしていくことが大事だと思っています。財政支援だけでなく、さまざまな支援をしていきたいと考えています。



田村なつ江

洪川市の危機管理

新型コロナウイルス感染症の対応

質問 災害時の情報発信に「ほつとマップメール」が重要と考え、現在の利用者数、利用者を増やす取り組みは。

総合政策部長 登録者数は本年5月末現在1万5355人です。広報掲載、チラシ配布などさまざまな機会を通じ推進を行っています。

質問 発熱スクリーニング外来が6月1日から週2日に変更に。発熱時に診てくれない医療機関もある話を耳にするが、市民の不安が増す。外来の経過と今後は。

スポーツ健康部長 実績や相談内容等を医師会と情報共有を行い、感染症の動向をみながら必要に応じて外来の開設日を検討します。

質問 中小企業、これを機に廃業を検討するなど厳しい声も聴くがどのような経済対策を行っているのか改めて伺う。

産業観光部長 小規模飲食店に対し10万円の助成、あらゆる小規模事業者を対象に3万円の応援金の支給等の支援策を実施しています。



学校再開後の授業風景

質問 学校再開後の学習支援について、子どもたちの理解度にばらつきが。一人一人の状況を見極めながらきめ細やかな指導を。

教育部長 児童生徒の学びの保障のため長期休業を短縮し、授業時間を確保します。また、学校行事のあり方を検討していきます。

質問 今後、健全な財政を維持していくのか。市民負担は困る。

市長 イベント中止で不用になる予算や不要不急な予算等改めて今年度予算を見直し、来年度以降の持続可能な財政運営に生かします。

※スタディアシスタント

小学校低学年の児童一人一人の学習が成立するよう児童の支援や担任の授業補助を行うために配置される学習補助員。

一般質問



山崎 雄平

新型コロナ発生を受けて

質問 全国各地で猛暑の日が続き、熱中症被害が報じられ、亡くなった人もいる。新型コロナ感染症予防のためのマスク使用による熱中症対策は。

スポーツ健康部長 高温や多湿の環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなる恐れがありますので、正しい着用方法等市民へ啓発をしていきます。

質問 新型コロナ感染症の第2波と季節性インフルエンザの同時流行が予想される。インフルエンザ予防接種の実施の徹底を。

スポーツ健康部長 重症化しやすい高齢者へは、ワクチンのある季節性インフルエンザの定期予防接種の勧奨を行っていききたいと思います。

質問 新型コロナ感染症のため、高齢者の交流が減り、認知機能の低下などが心配される。高齢者のサロンなど、交流の場を今後どうしていくか。

スポーツ健康部長 高齢者の外出自粛が緩和される群馬県の警戒レ

ベル1を目安とし、感染予防策を講じた運営方法の準備を行って、7月再開の予定です。

質問 新型コロナ感染症被害のため、生活も変化した。新しい生活様式で、一極集中の都会から、水と緑、心豊かに暮らせる地方での生活、農業への携わりに誘導していく考えは。

産業観光部長 新規就農者相談窓口の活用、就農相談会への出展、農作物の収穫体験などの取り組みによるほか、農業研修者を受け入れる農家の態勢を整えていきます。



新型コロナウイルス



角田 喜和

コロナ禍から子どもをどう守る

質問 休校による児童生徒の成長、発達への影響が心配される。子どもたちが安心して過ごせる居場所の確保は急務である。学校で安全に学ぶ環境をつくる取り組みは。

教育部長 衛生管理面ではマスクやフェイスシールドなどの飛沫防止対策や消毒、水道蛇口のレバー式への交換などの感染リスクを低減する対策を図ります。

質問 家計収入急減家庭に対し、就学援助等の認定を。すべての家庭に周知して年度途中でも直ちに必要な援助が受けられる対応を。

教育部長 就学援助費制度の見直しを行い、コロナ禍により収入が急減した家庭において年度途中でも支援できるよう検討します。

質問 コロナウイルス以降、3密を防ぐ対策からも、1クラスを30人以下学級編成にしてゆとりある教育が望ましいとマスコミも教育現場の声として報道している。市として大規模校での30人以下学級編成を行うよう求める。

教育長 体験活動や深い学びを重

視した教育を行うには30人以下学級は望ましいと考えます。しかし、市単独の導入は難しいため、国や

県の30人以下編成を望みます。

質問 コロナ特別定額給付金は4月27日が基準日になっている。28日以降誕生の赤ちゃんはもらえない。4月28日以降出生の新生児にも給付できるように市独自の取り組みを。

市長 国の定額給付金は基準日が設定されて線を切らなくてはならないが、今後、市独自の子育て支援策を総合的に検討していきます。



4月28日以降の赤ちゃんにも給付金を



池田 祐輔

新型コロナウイルスに
対応するための諸課題

感染症と自然災害の複合災害

質問 複合災害における避難所運営訓練がなされたが実際に避難所を運営する方たちへの周知方法は。

危機管理監 各地区で実施する避難所の開設・運営訓練の中で、参加者に対して、感染症対策に配慮した対応を周知していきます。

質問 複合災害を想定した場合、福祉避難所への受入れについては難しいと思うが、洪川市の考え、また対応策は。

危機管理監 福祉避難所の感染リスクを考慮して受け入れは困難と考え、洪川保健福祉事務所等と協議の上、医療機関へ搬送します。

質問 地震災害では自宅が強固であれば避難所での感染リスクから逃れられる。補助の拡充や税の減免などにより耐震補強等を推進していく考えは。

建設交通部長 財源等を見極めながら、より利用してもらええる補助制度を考えていきます。

質問 文科省のGIGAスクール



児童生徒ひとり1台端末整備へ

構想の本市における導入計画について、どのような手順でいつまでに整備をするか。

教育部長 今年度中を目途に各学校に高速大容量通信ネットワークを構築し、児童生徒一人1台端末を配置できるよう計画します。

質問 この設備環境の整備により生じる子どもたちへの影響、学習環境の変化はどのように考えるか。

教育長 今後活用していくための研修と事例を研究していくことが大切であり、授業の充実に生かせるよう検討していきます。



須田 勝

安心・安全なまち・しづかわ

コロナでの経済対策

質問 現在までの「小規模事業者緊急経営支援助成金」「小規模事業者応援金」等の申請状況は。

産業観光部長 それぞれの申請件数は、6月16日現在で、194件、1637件の申請をいただいています。

質問 1年後、2年後を見据えた今後の支援対策と実施できなかったイベントや事業でマイナス予算が生じた。来年度予定の公共工事の前倒しはできないか。

市長 事業の不用額であっても直ちに公共工事に使えるというものではありません。経済を再生させ持続可能な財政運営を行います。

休校による教育問題

質問 学習の遅れを取り戻すため、今年度のみ土曜日授業の実施は。

また、屋外での部活動、各種行事や田植え等の体験授業はどうする。

教育長 直ちに土曜授業を実施するのではなく、子どもたち一人一人に配慮しながら授業や行事等、丁寧に工夫して行っています。



小規模事業者支援

質問 休校期間中、子どもたちのゲーム依存症をどうする。対策を。

教育長 よりよい家庭生活のあり方について、これからも各家庭や地域と連携して取り組む必要があると考えます。

敷島駅前・活性化

質問 空き店舗となった群馬敷島支店活用に向けた進捗よく状況と空き地を活用し移動店舗車導入は。

産業観光部長 群馬銀行の利活用の考え方は確認できていない状況です。また、移動店舗車は、現状での出店確保は難しいと考えます。

一般質問



板倉 正和

持続可能なまち渋川を目指して

地域中小企業、小規模事業者への支援について

質問 取り組みの成果と課題、今後の支援対策は。

産業観光部長 事業継続の意欲保持が図れたこと、窓口申請が多く3密対策を講じたことです。今後に必要な支援に努めます。

質問 本市では申請手続きをするのが難しい人への支援は。

産業観光部長 国の制度の相談受付は、市内民間施設に申請サポート会場を設置し、支援しています。
身近な道路の危険箇所について

質問 生活道路上に張り出している樹木の、本市の対応と対策は。

建設交通部長 市では、道路パトロールや市民からの連絡を受け、樹木の所有者に対し、枝切りや伐採をお願いしています。

質問 危険なブロック塀の通学道路の危険箇所はないのか対応は。

建設交通部長 市内には、災害時に心配なブロック塀がありますが、児童等が安全に通行できるよう、指導、改善に取り組みます。



生活道路に張り出している樹木

質問 市内の道路沿いの空き家の外壁が落下した事例の対応と経過について。

総合政策部長 バリケード設置による安全対策、所有者への再三の通知連絡により、外壁撤去に向けて調整しています。

質問 所有者が遠方であり空き家の管理が難しい場合、緊急性が高く危険な場所の対応は。

総合政策部長 状況写真送付、対応方法のアドバイス、業者紹介など早期解決に向けた支援と必要最小限の安全対策を行います。

令和2年9月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
		9/ 1	2	3	4	5
				本会議 (開会・議案上程)	本会議 (議案上程)	
6	7	8	9	10	11	12
	常任委員会 (総務市民 (経済建設))	常任委員会 (教育福祉)	常任委員会 (予算)	本会議 (表決・決算議案 上程)	本会議 (決算議案上程)	
13	14	15	16	17	18	19
	本会議 (決算議案上程)	一般質問	一般質問	一般質問	特別委員会 (決算)	
20	21	22	23	24	25	26
	敬老の日	秋分の日	特別委員会 (決算)	特別委員会 (決算)	休会	
27	28	29	30			
	本会議 (表決・閉会)					

○本会議は午前10時から開会します。

○日程は変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

全国市議会議長会から
2人が永年在職議員表彰
6月12日、6月定例会において、永年在職議員として全国市議会議長会から表彰を受けた2議員に、議場において表彰状の伝達が行われました。各議員はそれぞれ25年・20年の永きにわたり、市政発展のために尽力され、その功績が認められたものです。今後も一層の活躍が期待されます。



20年表彰
望月 昭治



25年表彰
石倉 一夫

令和2年6月定例会の審議結果

条例の改正・・・・・・・・・・原案可決

- 洪川市職員の特種勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- 洪川市税条例の一部を改正する条例
- 洪川市都市計画税条例の一部を改正する条例
- 洪川市手数料条例の一部を改正する条例
- 洪川市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例
- 洪川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 洪川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 洪川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 洪川市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 洪川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 洪川市介護保険条例の一部を改正する条例
- 洪川市都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例
- 洪川市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例
- 洪川市公園条例の一部を改正する条例
- 洪川市長及び副市長の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例
- 洪川市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

その他・・・・・・・・・・原案可決

- 市道の廃止について
- 市道の認定について
- 財産の取得について（2件）
- 市道金井大野線（第2工区）鉄鋼スラグ対策工事請負契約の締結について
- （仮称）釜ヶ淵公園鉄鋼スラグ対策工事請負契約の締結について
- 洪川スカイランドパーク第3駐車場改修工事請負契約の締結について

人事・・・・・・・・・・同意

- 洪川市固定資産評価員の選任の同意について
- 人権擁護委員候補者の推薦について

決議・・・・・・・・・・原案可決

- 事務調査経費の決議

意見書・・・・・・・・・・原案可決

- 地方財政の充実・強化を求める意見書

請願・陳情・・・・・・・・・・採択

- 地方財政の充実・強化を求める請願

報告

- 令和元年度洪川市一般会計継続費繰越計算書の報告について
- 令和元年度洪川市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 令和元年度洪川市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 令和元年度洪川市水道事業会計予算繰越計算書の報告について

令和2年度補正予算・・・・・・・・・・原案可決

- 洪川市一般会計補正予算（第5号）
- 洪川市一般会計補正予算（第6号）
- 洪川市一般会計補正予算（第7号）
- 洪川市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 洪川市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 洪川市交流促進センター事業特別会計補正予算（第1号）

第2回臨時会の審議結果 （4月20日開催）

令和2年度補正予算・・・・・・・・・・原案可決

- 洪川市一般会計補正予算（第1号）

市長専決処分の報告と承認・・・・・・・・・・承認

- 洪川市税条例等の一部を改正する条例
- 洪川市都市計画税条例の一部を改正する条例
- 洪川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

市長専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて

第3回臨時会の審議結果 （5月27日開催）

令和2年度補正予算・・・・・・・・・・原案可決

- 洪川市一般会計補正予算（第4号）

市長専決処分の報告と承認・・・・・・・・・・承認

- 令和2年度洪川市一般会計補正予算（第2号）
- 令和2年度洪川市一般会計補正予算（第3号）
- 令和2年度洪川市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

編集後記

緊急事態宣言が解除されて2カ月が経過し、新しい生活様式を取り入れたウイルスと共生しなければならぬ社会が訪れました。

市民の多くが経済活動の再開の喜びと第2波への不安を抱えながらの生活を送っています。

私たち議員は、この厳しい状況を打開し、どんな洪川市にしていくのか市民に分かりやすい未来を描き、その実現に向けての政策を掲げ、議会活動を行うことが大切だと考えます。

（編集委員 細谷 浩）

議会報編集委員会

- 委員長 加藤 幸子
- 副委員長 池田 祐輔
- 委員 反町 英孝
- 田村 かつ江
- 山崎 正男
- 山崎 雄平
- 細谷 浩